

令和 2年度

事務事業評価表（令和元年度の実績評価）

記入年月日
令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名		農業経営等資金利子助成事業				事業区分			担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040101000822	
						単独/補助	補助	所属課	050101	
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興						課長名	農林課	
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農政G	
	施策名	01 農林業の振興						担当者名		
	手段名	01 ①担い手の育成・支援								
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			← 単年度繰返し（年度～） → 期間限定の場合、総投入量を（3）投入量の右側に記入
	01	06	01	04	02	00	資金助成事業			
法令根拠	桜川市認定農業者育成確保資金等利子助成金交付要項									

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

（1）事務事業の概要

①事務事業の概要（事務事業の全体像）	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
農業者が資金を借入する際に、利子助成を行う事により資金の融通が円滑化に行われ、農業経営の効的かつ安定化を推進する。	貸付金融機関より補助金交付申請→補助金交付決定→利子補給金の支払→県への補助金の交付申請 貸付金融機関から新規申込の貸付決定→県へ報告

（2）事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段（担当者の活動内容）	④活動指標（活動量を表す指標）	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
貸付金融機関より補助金交付申請→補助金交付決定→利子補給金の支払→県への補助金の交付申請 貸付金融機関から新規申込の貸付決定→県へ報告	利子補助額	千円	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象（誰、何を対象にしているのか）	⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
農家	市内農家数	戸	2,440.00	2,440.00	2,440.00	2,440.00	2,440.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）	⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
経済的負担が軽減され、意欲向上にもつながる。	利子補給を受けている農業者	人	6.00	4.00	2.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

（3）投入量（事業費）の推移

		単位	30年度	01年度	02年度	期間限定総投入量	
			(実績)	(実績)	(計画)		
投入量	事業費内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	21	10	4	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	10	0	4	0
	事業費計（A）	千円	31	10	8	0	
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		
事業費の内訳	01年度事業費 実績（千円）			02年度事業費 予算（千円）			
	19 負担金補助及び交付金	10		19 負担金補助及び交付金	8		
	合計		10			8	

事務事業名	農業経営等資金利子助成事業	事務事業No.	40101000822	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 借入金の返済が農業経営にとって大きな負担となる場合があり、農業経営維持安定のため、その利息負担を軽減しようとするために開始された。利率が引き下げられてきている。また、国の補助で賄われ、市の負担がなくなっている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 農業経営の改善等
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 農業は生活の安定を確保する上で、最も基本的な産業であることから、資金面で農業担い手支援することはだとうである。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 借入金の本質から鑑みて、妥当な利子助成の範囲である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 利子補給がなくなると農業者の負担が大きくなり、現在の利用者に対しては、融資機関との契約であることから廃止にすることはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はなく、統廃合は出来ない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 茨城県の補助要綱で決められているため、市単独で補助率を下げることはできない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 農業制度資金を受けている全ての農業者に対し助成しているため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	農業経営の改善等に必要な資金を借入し、その利子を助成することは安定した農業経営に結びつくので、資金面で支援することは必要である。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果	⑧																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>